

2025年12月期第2四半期 決算説明資料

株式会社船場 証券コード:6540

1

決算の状況（2025年12月期第2四半期）

2

通期業績見通し

3

トピックス

4

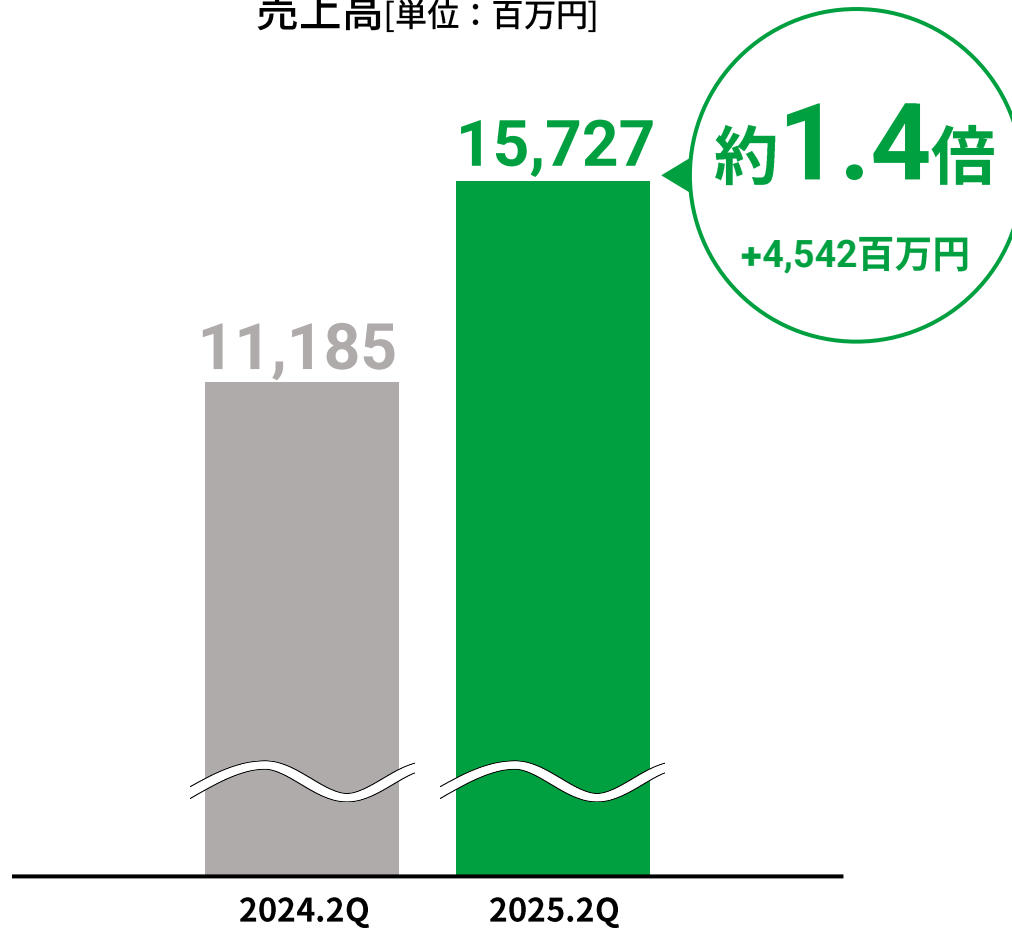
会社概要

1

決算の状況（2025年12月期第2四半期）

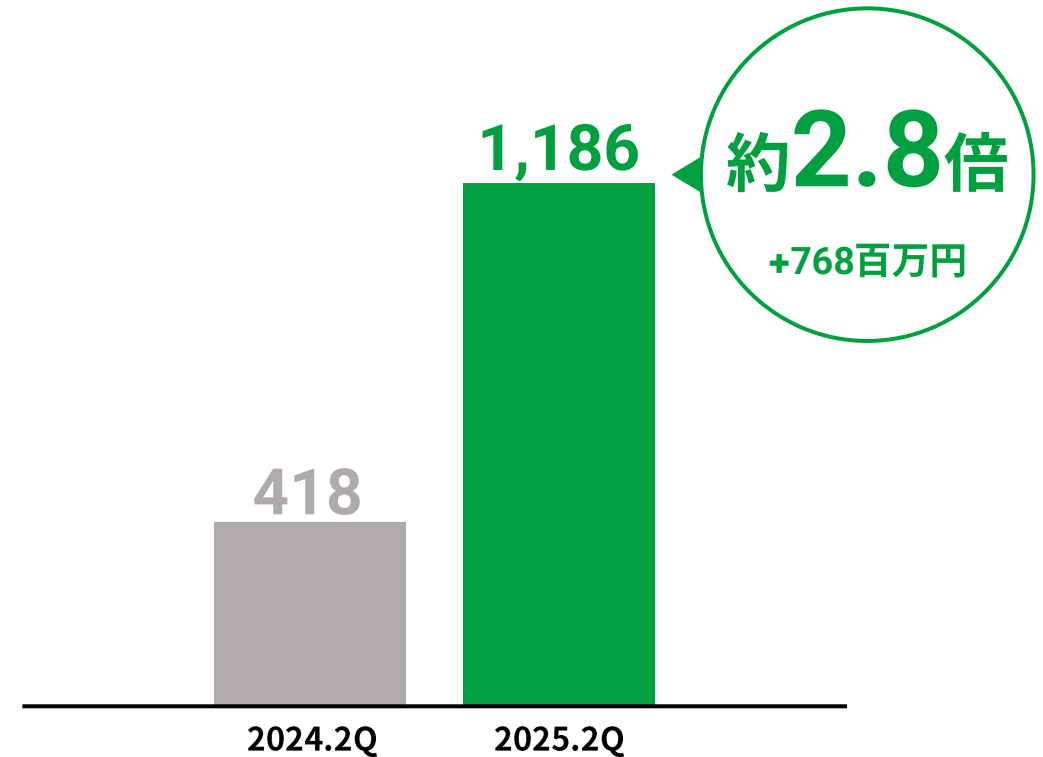
業績ハイライト

売上高[単位：百万円]



戦略的営業活動の推進により、特にオフィス、余暇施設他分野が大きく伸長し増収。

営業利益[単位：百万円]



売上高増加による利幅の拡大、付加価値の追求、生産性向上に向けた取り組みなどの効果により増益。

連結損益計算書

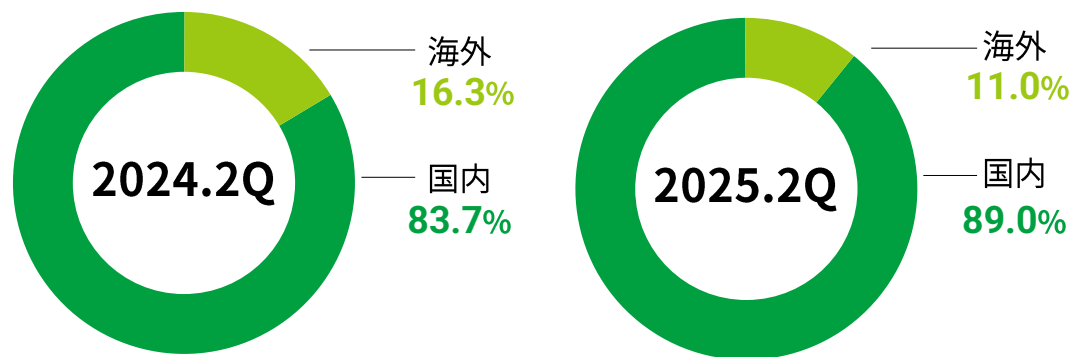
	2024.2Q		2025.2Q			ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比	前年同期比	
売上高	11,185	100.0%	15,727	100.0%	140.6%	各分野での売上伸長。特にオフィス・インフラ施設などでの大型案件の受注獲得も寄与し増収
売上総利益	2,127	19.0%	3,087	19.6%	145.1%	売上高の増加による利幅拡大、高付加価値の提供や継続的な工事原価の低減、業務効率化・改善による生産性向上などにより利益率が向上
販管費	1,708	15.3%	1,901	12.1%	111.3%	昇給や賞与引当金などの人件費増加
営業利益	418	3.7%	1,186	7.5%	283.2%	販管費が増加したものの売上総利益の増加に伴う増益
経常利益	537	4.8%	1,155	7.3%	214.9%	営業利益の増加に伴う増益
親会社株主に帰属する 中間純利益	406	3.6%	761	4.8%	187.3%	税金等調整前中間純利益増加に伴う増益

連結売上高：国内・海外売上内訳

国内売上は大きく伸長

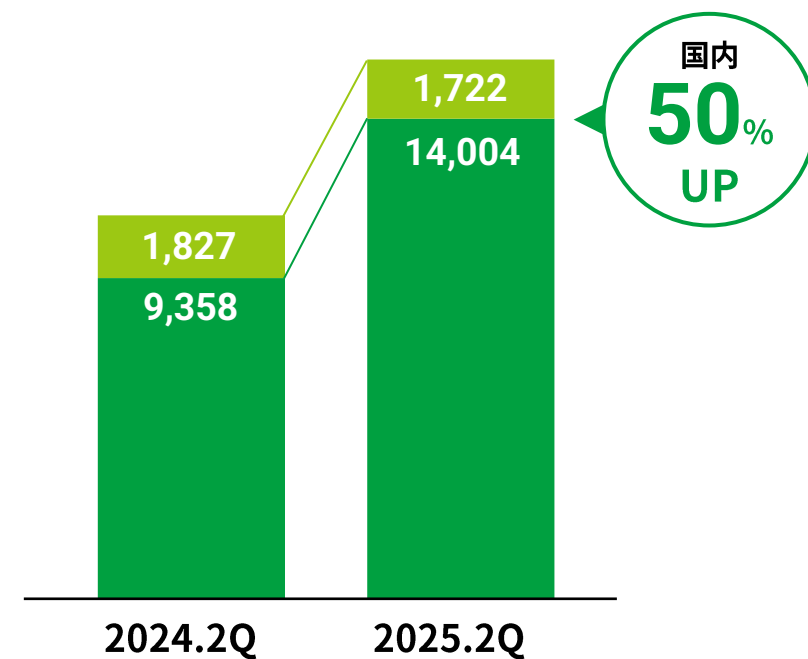
売上構成比

■：国内 ■：海外



売上推移

[単位：百万円] ■：国内 ■：海外

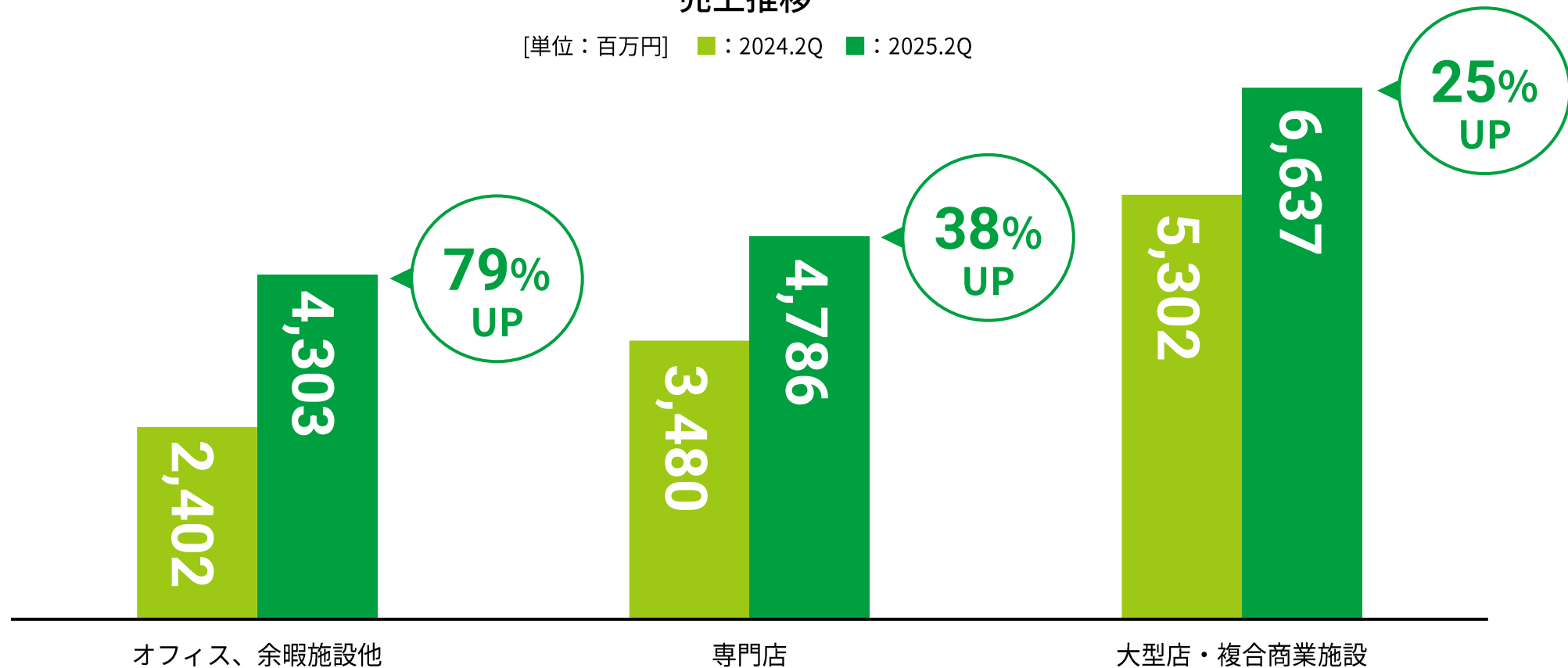


連結売上高：市場分野別売上内訳

各分野ともに伸長

売上推移

[単位：百万円] ■：2024.2Q ■：2025.2Q



連結貸借対照表

	2024.12末		2025.6末			ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比	前期末比	
流動資産	20,972	89.9%	17,607	88.1%	84.0%	取引先への支払サイト短縮などにより現金及び預金が減少し、33億65百万円減少
固定資産	2,347	10.1%	2,379	11.9%	101.4%	退職給付に係る資産の増加などにより32百万円増加
資産合計	23,320	100.0%	19,987	100.0%	85.7%	
流動負債	9,469	40.6%	6,044	30.2%	63.8%	取引先への支払サイト短縮による仕入債務の減少、法人税等の支払などにより34億25百万円減少
固定負債	226	1.0%	217	1.1%	96.0%	リース債務の減少により9百万円減少
負債合計	9,696	41.6%	6,262	31.3%	64.6%	
純資産	13,624	58.4%	13,725	68.7%	100.7%	配当金の支払いがあったものの、新株の発行・親会社株主に帰属する中間純利益の計上により1億1百万円の増加
負債純資産合計	23,320	100.0%	19,987	100.0%	85.7%	

連結キャッシュ・フロー

	2024.2Q	2025.2Q		ポイント
	金額[百万円]	金額[百万円]	前年同期差額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,045	△2,191	△4,237	税金等調整前中間純利益の計上があったものの、今期一過性の支払サイト短縮による仕入債務の減少などにより21億91百万円の支出
投資活動によるキャッシュ・フロー	47	△135	△183	定期預金の預入などにより1億35百万円の支出
財務活動によるキャッシュ・フロー	△463	△745	△281	配当金の支払などにより7億45百万円の支出
現金及び現金同等物 増減	1,773	△3,099	△4,872	
現金及び現金同等物 期首残高	8,786	11,949	3,162	
現金及び現金同等物 当期末残高	10,560	8,849	△1,710	前年同期末に比べ17億10百万円減少

受注残高 市場分野別

大型店・複合商業施設分野は、前年同期に大型プロジェクトを推進しており受注残が積み上がっていたが、それが完工したため減少。
一方で、オフィス、余暇施設他分野は戦略的営業活動推進もあり順調に増加。

市場分野	2024.2Q末	2025.2Q末	
	金額[百万円]	金額[百万円]	前年同期比
専門店	2,278	2,521	10.7%
大型店・複合商業施設	4,076	2,031	△50.2%
オフィス、余暇施設他	2,415	3,558	47.3%
計	8,770	8,111	△7.5%

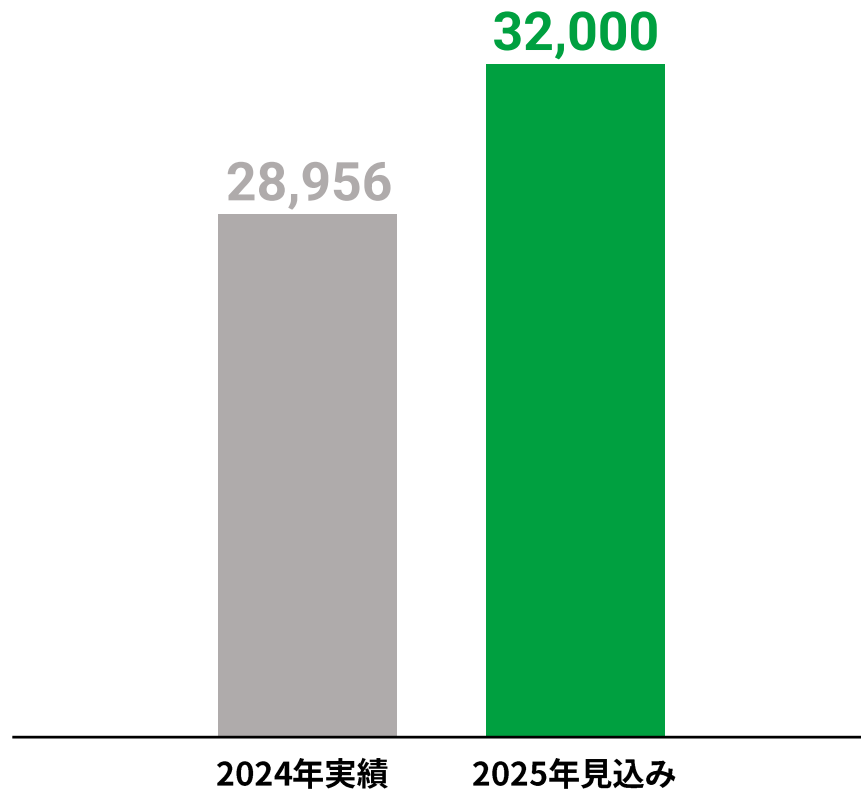
2

通期業績見通し

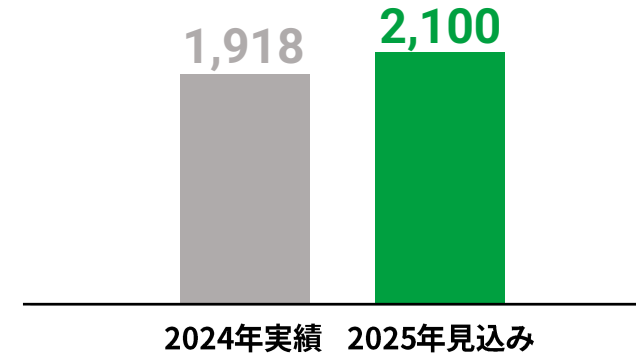
通期見通し

期首で掲げた計画達成に向け順調に推移

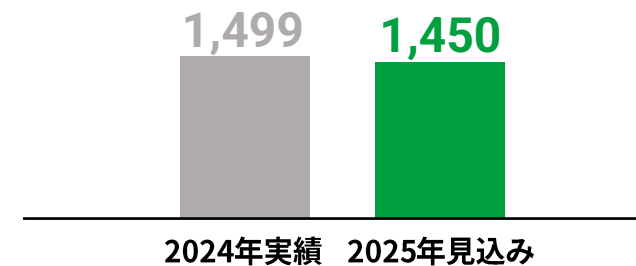
売上高[単位：百万円]



営業利益[単位：百万円]

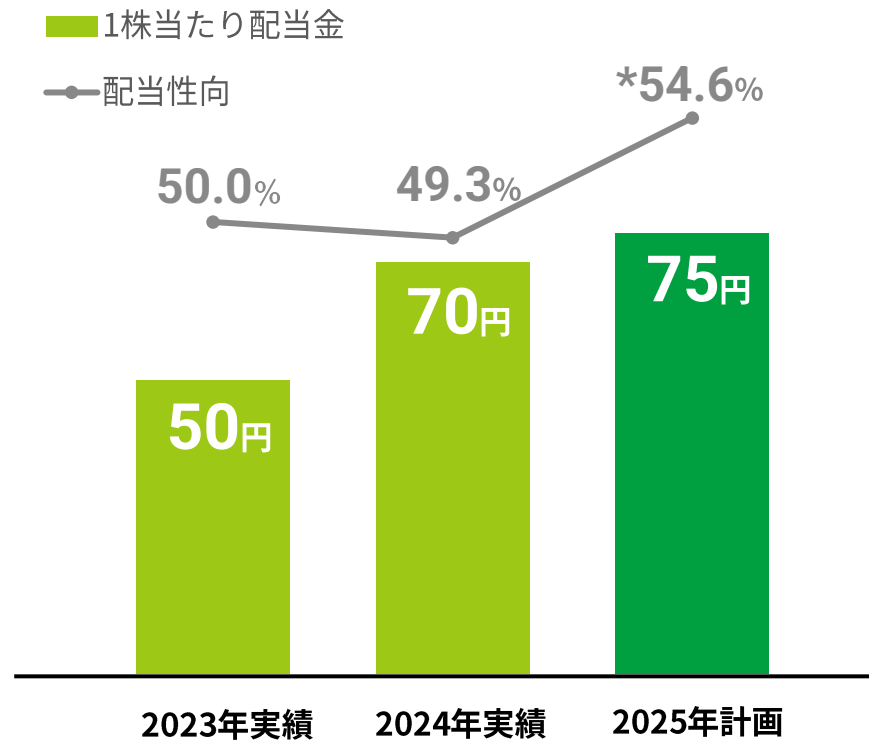


当期純利益[単位：百万円]



配当計画

昨年より5円増配予定



* 2025年計画の配当性向は2025年12月期見通しベース

株主の皆様に対する利益還元を最重要経営目標の一つとする基本方針を踏まえた株主還元の実施

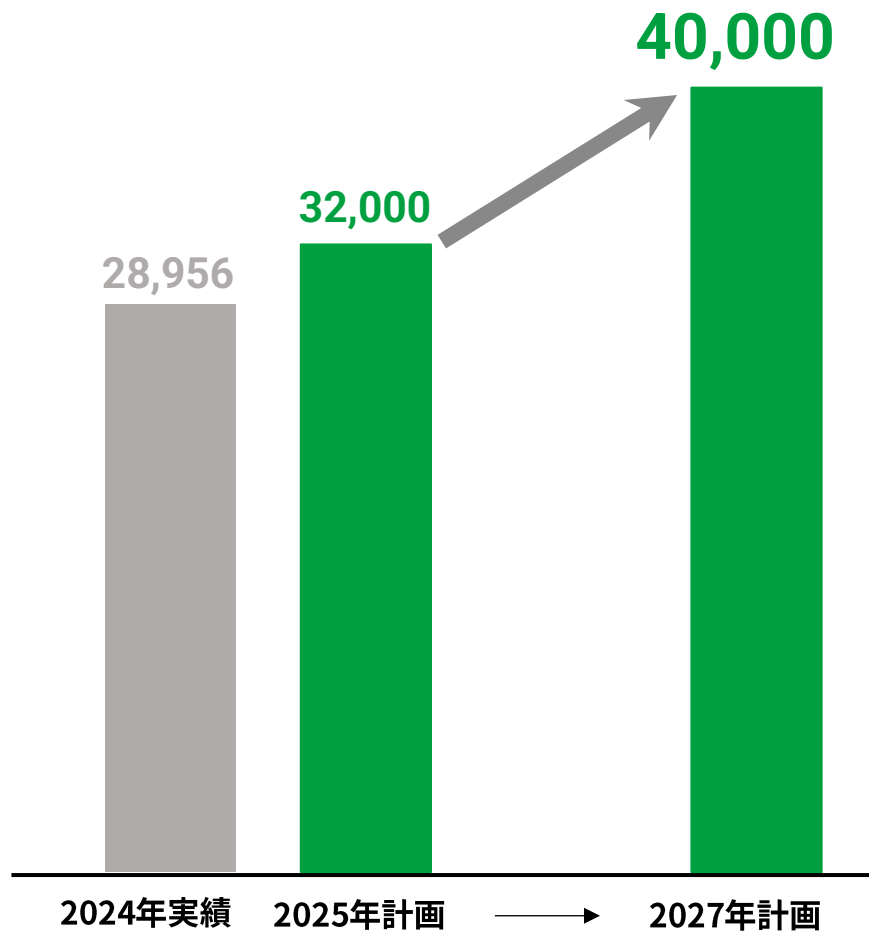
中期経営計画2027（2025～2027年）目標

配当性向

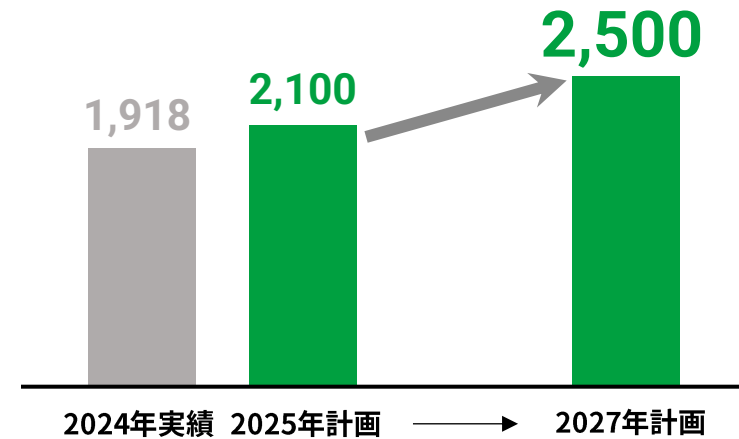
50 %以上

中期経営計画2027 業績目標

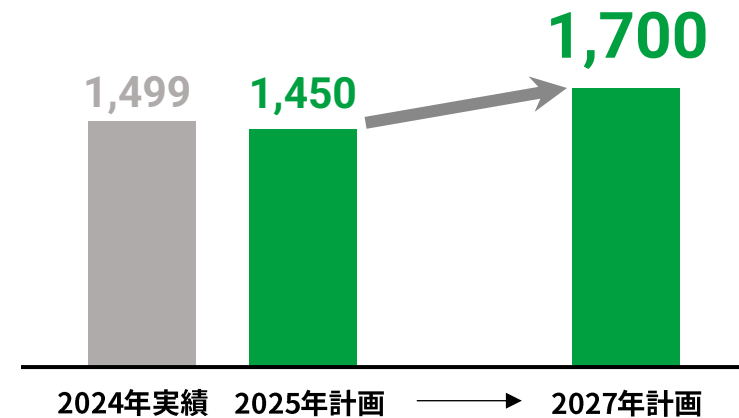
売上高 [単位：百万円]



営業利益 [単位：百万円]



純利益 [単位：百万円]



3

トピックス

世界最大級の組織・人事コンサルティングファームの マーサージャパンと連携

マーサージャパンのグローバルで展開しているエンゲージメントサーベイを活用し、リーダーシップ、組織風土、コミュニケーション、働く環境といった視点からワークスタイルの課題を抽出。当社は、ワークスタイル課題解決と連動したワークスペース構築と運用支援を行います。空間と組織・人材マネジメントの統合的デザインを通じて、企業の未来とグローバル競争力を支える基盤を共創してまいります。

視点	サーベイを通じて明らかになる典型的な課題	解決の方向性				
		ワークスペース	組織・人材マネジメント			
リーダーシップ	自社の戦略や経営陣のメッセージが社員に十分に浸透していない	→ オープンで話しかけやすい経営陣の執務スペース	× メッセージ伝達を担うミドルマネージャーの役割定義と育成			
組織風土	顧客や採用候補者などに、自社のブランドや魅力が十分に伝わりにくい	→ MVVをビジュアル化し、反映したエントランス空間、オフィス空間	× MVVの明確化と浸透に向けたワークショップ			
コミュニケーション コラボレーション	階層や部門を超えたオープンなコミュニケーションが行われにくい	→ コミュニケーションやコラボレーションが生まれやすい座席配置	× コラボレーションを促進するKPIや部門横断ワークショップ			
働く環境 制度・仕組み	集中して作業する場を確保できない。 オンライン会議の場がない。	→ 多様な働き方を許容する執務空間	× 働き方改革ワークショップ			
		分析の軸（例）				
		所属組織	等級	職種	個人属性	働く場所

「グローバル戦略的業務提携」を締結 船場×コクヨ

当社とコクヨは、国内ならびにグローバル成長戦略の空間創造事業パートナーとして、2025年7月1日付で業務提携を締結しました。本提携により、高度化、多様化するオフィス空間のニーズに迅速かつ柔軟に対応します。また、両社のグローバルなネットワークとノウハウを相互に活かし、家具と工事をワンストップで提供し、アジア諸国を中心にサービス拡大を目指します。



株式会社船場 代表取締役社長 小田切 潤(左)、コクヨ株式会社 執行役員 グローバルワークプレイス事業本部 事業本部長 矢田 章(右)

提携による期待効果

- 1 海外市場において、「家具と工事」のクロスセルによる拡販強化
- 2 国内市場において、両社の強みである「コア事業」を活かした連携強化
- 3 両社にとって拡張領域となる新規事業の創出と協業提案
- 4 両社の事業を支援する、協働による人材育成ならびに人材交流

白泉社の世界観を空間デザインに融合した、遊び心と機能性が融合する空間

白泉社 オフィス

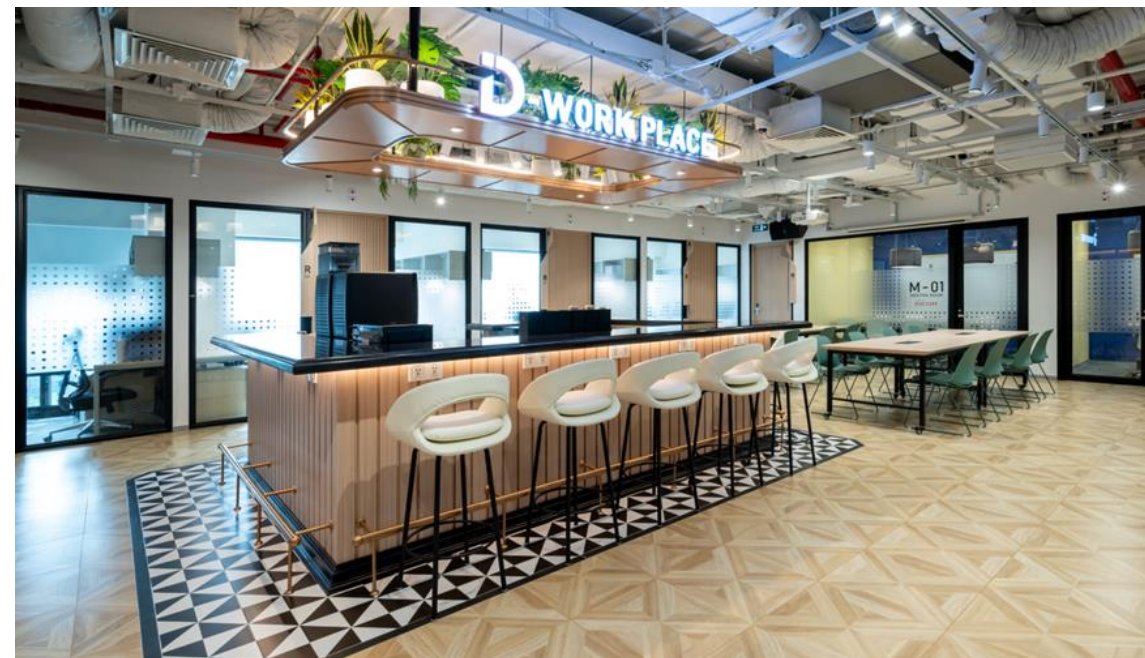
漫画や絵本などを幅広く手がける出版社、白泉社。2020年に実施したオフィスエントランスのリニューアルに引き続き、今回は執務エリアを中心とした全10フロア（約1,100坪）の大規模リニューアルを担当。内装デザインの提案に加え、コクヨと連携し社員参加型のワークショップを実施。デザインは木と白を基調に、各階のエントランスには専用の展示棚や、漫画や雑誌を彷彿とさせる吹き出し型サインを設置し、フロアごとの個性を表現しました。



所在地：東京都 千代田区
クライアント：(株)白泉社
担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工
撮影：© Nacása & Partners Inc. FUTA Moriishi

交流促進型のレンタルオフィス&コワーキングスペース D-WORK PLACE

ハノイにオープンした、大和ハウスグループによる交流促進型のレンタルオフィス&コワーキングスペース。同事業者が運営管理するホテル機能を兼ね備えたサービスアパートメント「Roygent Parks Hanoi」の宿泊者より、ワークスペースの共有要望を多く受けたことで誕生。「国籍」「世代」「業種」の垣根を越えて、利用者同士の交流が深まる場とするため、アースカラーを基調に、木目調のデザインを取り入れることで、空間全体に繋がりをもたせ、快適かつ落ち着いた空間を演出しました。



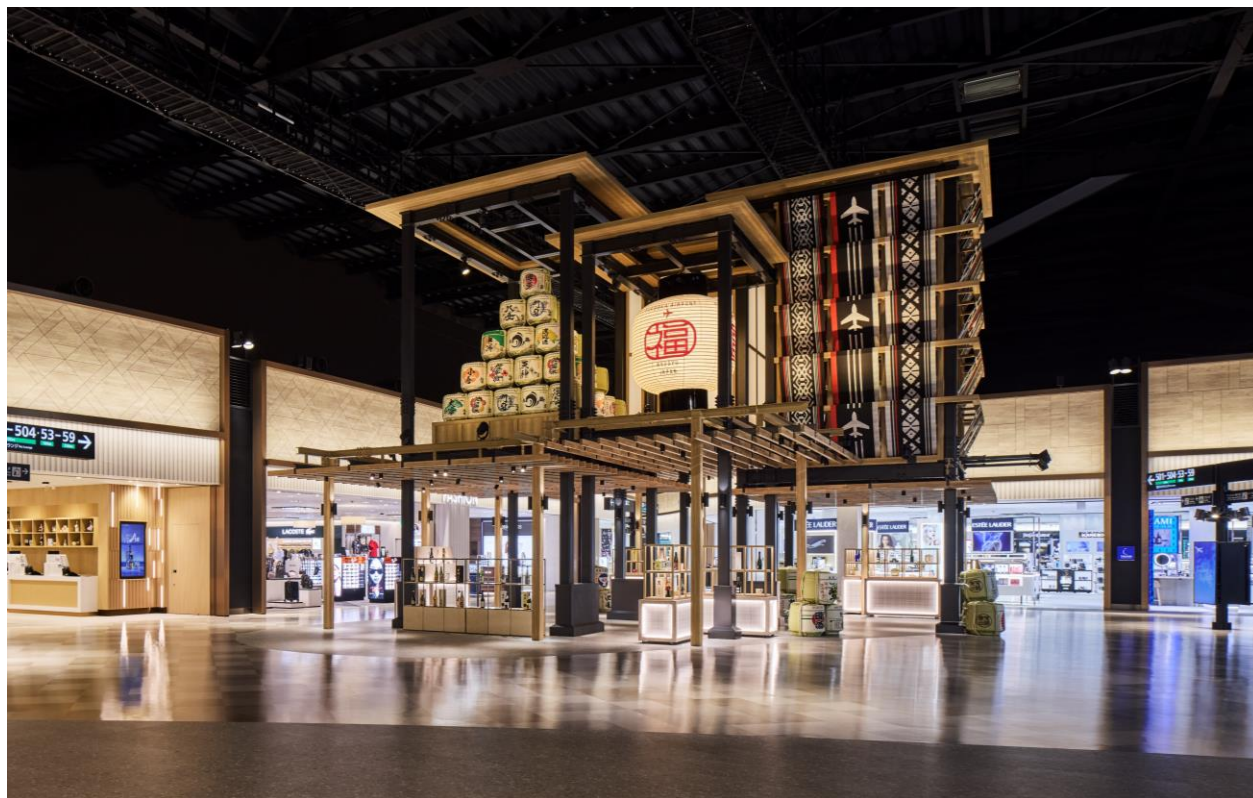
所在地：ベトナム ハノイ

クライアント：Daiwa Living Vietnam Co., Ltd.

担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工、ロゴ制作、BIM

街の観光名所の一つとなるような驚きと感動のある空港 福岡空港国際線 免税店エリア

大幅に増築された国際線ターミナルビルの大空間を活かしたダイナミックなデザインで、世界各地から訪れる多くの人の記憶に残る空港へと一新。福岡の魅力と伝統工芸品を存分に魅せ楽しませることで、文化の存続・発展に貢献することに挑戦しました。「中州の街並み・屋台・祭りの山車」という福岡を象徴する要素を取り入れ、賑やかな福岡の光景を連想させる場を創出。滞在の最後のひとときまで福岡の雰囲気を楽しむことができる場を作り上げました。



所在地：福岡県 福岡市
クライアント：福岡国際空港(株)
担当業務：内装デザイン・設計、共通環境デザイン・設計、内装監理、制作・施工
撮影：© Nacása & Partners Inc. FUTA Moriishi

「カフェ+チョコレート+ローズ」のコラボレーション店舗 TULLY'S COFFEE & TEA 虎ノ門ヒルズ店

TULLY'S COFFEEが、ベルギーのチョコレート店「BENOIT NIHANT（ブノワ・ニアン）」とバラ専門店「ROSE GALLERY（ローズギャラリー）」が出店する、初のコラボレーション店舗をオープン。当社ではタリーズ区画とブノワニアン区画、そして各区画をつなぐ客席スペースをデザイン・設計および施工。加えて、ローズギャラリー区画のデザイン監修も担当。植栽やナチュラルな木目を基調とした空間づくりにより、来訪者がリラックスしながら回遊できる環境としました。



所在地：東京都 港区

クライアント：タリーズコーヒージャパン(株)、カネカ食品(株)、ジャパンフラワーグループ(株)

担当業務：共通環境デザイン、内装デザイン・設計、制作・施工

ベトナム1号店となる洋食店 THE ROYAL ベトナム ホーチミン店

ロイヤルホストの原点となる「THE ROYAL」をベトナム ホーチミンで再現すると共に、南国の雰囲気に合わせてアレンジを加え、日本の洋食店の雰囲気を残しつつ、リゾート感も味わえる空間に仕上げました。内装で使用している木材や石材はできる限り本物の素材を使用し、高級感を演出しています。さらに、椅子・テーブルはすべて特注で制作するなど、細部までこだわり抜いています。



所在地：ベトナム ホーチミン

クライアント：ROYAL SOJITZ VIETNAM COMPANY LIMITED

担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工

4

会社概要

企業概要

会社名	株式会社船場（英文名称：SEMBA CORPORATION）
代表者	代表取締役社長 小田切 潤
創 業	1947年（昭和22年7月）
設 立	1962年（昭和37年2月）
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館 9F
事業内容	空間創造における調査・分析、コンセプトメイキング、企画・コンサルティング、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出、メンテナンスならびに施設運営。 大型商業施設や飲食店といった商空間から、オフィス、教育、ヘルスケア、ホテル、余暇施設など幅広い分野において、国内および海外5拠点で事業を展開。「未来にやさしい空間を」をミッションに、空間創造の全プロセスを一貫してサポートしていきます。
従業員数	船場グループ539名 （2025年6月末）

展開拠点 アジア圏に広がるグループネットワーク

海外拠点

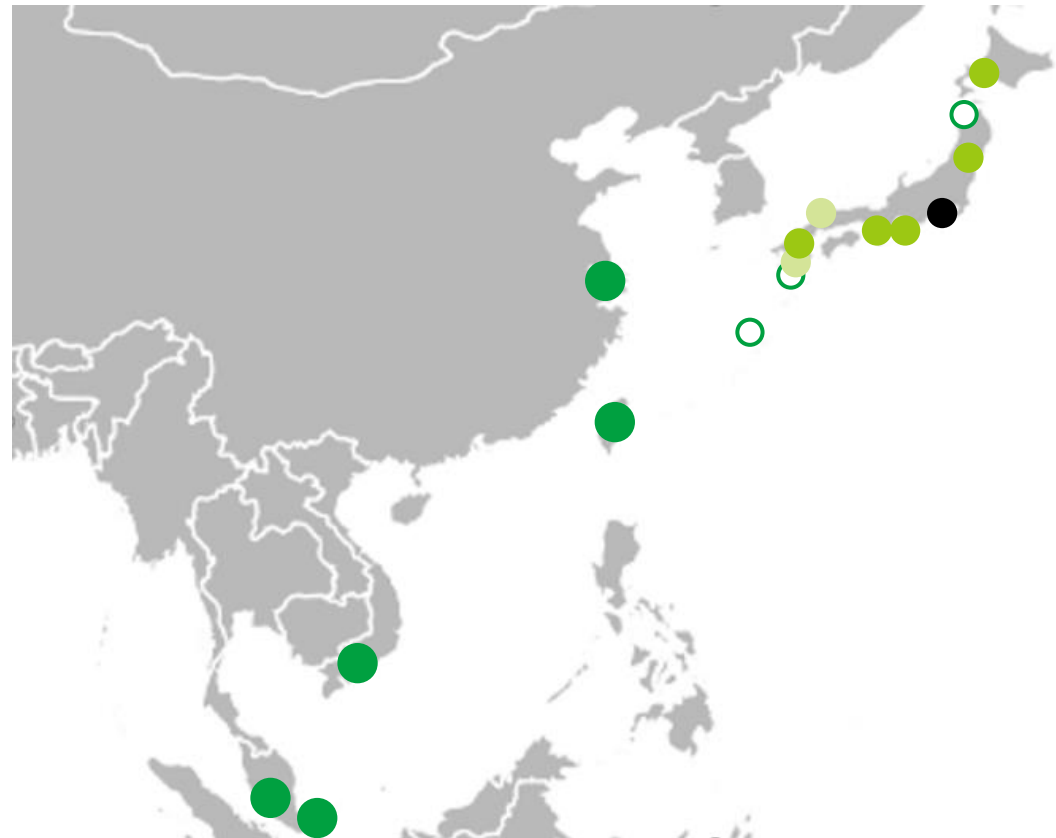
台湾（1987年設立）

シンガポール（1990年設立）

上海（2006年設立）

ベトナム（2013年設立）

マレーシア（2019年設立）



東京本社

支店

北海道・東北
名古屋・大阪・福岡

生産工場

出雲・熊本

地域法人

青森・鹿児島・沖縄

企業理念

SUCCESS PARTNER

Vision

Good Ethical Company**気のあうエシカルな仲間たち**

空間創造で培ってきた人への配慮や思いやりの姿勢を、地域や自然環境にまで広げ、

より良い社会の構築を目指すエシカルな存在になります。

さらに、私たちの想いに共感する仲間を増やし、循環型社会の共創を目指します。

Mission

未来にやさしい空間を

利便性や効率、見た目だけを考えるのではなく、サステナビリティを意識した

地球に負荷をかけないという本質的な価値を持つ空間を未来に残していきます。

【ご注意事項】

本資料は、将来に関する見通しや計画に基づく予測が含まれております。
これらの予測及び見通しは、リスク及び不可実性を内包するものであり、
その実現を保証するものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により記載の予測と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社 船場 経営企画部
E-mail : ir@semba1008.co.jp

***Create More Fun
and More Fans !***